

## 例 言

1. 本書は、平成26年度～平成27年度科学研究費補助金（基盤研究 A）を受けて実施した研究の成果報告書である。研究課題名・研究組織等は以下のとおりである。

2. 研究種目・課題番号・研究課題名・研究期間

研究種目：基盤研究 A

課題番号：26242020

研究課題名：中国新石器時代における家畜・家禽の起源と、東アジアへの拡散の動物考古学的研究

研究期間：平成26（2014）年度～平成27（2015）年度

3. 研究組織

研究代表者：松井 章（奈良文化財研究所名誉研究員）

研究分担者：石黒直隆（岐阜大学応用生物科学部教授）

中村俊夫（名古屋大学年代測定総合研究センター教授）

山田仁史（東北大学文学研究科准教授）

米田 穰（東京大学総合研究博物館教授）

丸山真史（京都市埋蔵文化財研究所→東海大学海洋学部講師<sup>※</sup>）

菊地大樹（奈良文化財研究所客員研究員→京都大学人文科学研究所特別研究員 PD<sup>※</sup>）

連携研究者：茂原信生（京都大学名誉教授・奈良文化財研究所客員研究員）

中村慎一（金沢大学歴史言語文化学系教授）

研究協力者：中橋孝博（九州大学名誉教授・奈良文化財研究所客員研究員）

中務真人（京都大学大学院理学研究科教授）

平山 廉（早稲田大学国際教養学部教授）

太田博樹（北里大学医学部准教授）

江田真毅（北海道大学総合博物館講師）

岡崎健治（鳥取大学医学部助教）

真貝理香（奈良文化財研究所客員研究員→総合地球環境学研究所<sup>※</sup>）

劉 斌（浙江省文物考古研究所所長）

李 小寧（浙江省文物考古研究所前所長）

鄭 雲飛（浙江省文物考古研究所研究員）

孫 国平（浙江省文物考古研究所研究員）

王 寧遠（浙江省文物考古研究所研究員）

※平成27年度より

4. 本研究にあたって、以下の機関・個人から貴重な協力・教示を得た。記してお礼申し上げる。

河姆渡遺址博物館 京都大学 上海博物館 浙江省文物考古研究所 奈良文化財研究所  
南京大学

袁靖 閻凱凱 王永磊 黃蘊平 黃建秋 小舟みなみ 蔣樂平 秦小麗 秦嶺 宋建 張穎  
趙輝 張樺 趙曄 陳傑 陳明輝 永井理恵 中埜博 難波洋三 長谷川政美 樋廻理恵子  
平澤麻衣子 藤田美美 方向明 松崎哲也 松村恵司 南川雅男 姚曉強 米澤隆弘  
山崎健 李安軍 呂苗英 (五十音順、敬称略)

5. 本書は、研究代表者である松井章の指示のもと、菊地大樹が編集をおこない、丸山真史が補助した。

6. 本書は第1部の研究成果報告と第2部の人骨骨格図譜からなる。

第1部は、浙江省文物考古研究所との共同研究「家畜（禽）起源考古学日中合作研究」である。報告内容は、浙江省考古研究所で2014年10月24日に開催された成果報告会の内容をもとに執筆されたものである。中文は、秦小麗（金沢大学国際文化資源学研究センター特任准教授）、鄭雲飛（浙江省文物考古研究所研究員）と菊地大樹が和文をもとに翻訳・作成した。英文は、張樺（Simon Fraser University 博士後期課程）にご協力いただいた。

第2部は、人骨骨格標本の三次元計測を中心に作成した人骨骨格図譜である。人骨の骨格標本借用にあたっては、中務真人（京都大学大学院理学研究科教授）にご協力いただき、茂原信生、松井章と菊地大樹が標本の選定をおこなった。骨格標本の三次元計測は平澤麻衣子（奈良文化財研究所埋蔵文化財センター環境考古学研究室）が、写真撮影は中村一郎（同研究所企画調整部写真室主任研究員）が、それぞれ中橋孝博の指示のもとおこなった。また、図譜の編集については、菊地大樹が中橋孝博、平澤麻衣子と協議の上すすめた。